

中国からの旅行客の持ち物から アフリカ豚コレラウイルスの遺伝子を確認

<1例目>10月1日、北京から新千歳空港への到着便に搭乗していた旅行客の携帯品（豚肉ソーセージ 1.5kg）について、10月18日に動物検疫所において アフリカ豚コレラ（ASF）の遺伝子検査（PCR）を実施、ASFウイルス遺伝子を確認された。

<2例目>10月14日、上海から羽田空港への到着便に搭乗していた旅行客の携帯品（豚肉製品の自家製餃子 0.4kg非加熱）について、11月8日、遺伝子検査（PCR）を実施、ASFウイルスの遺伝子を確認。

アフリカ豚コレラの侵入防止に万全を期すため、引き続き、飼養衛生管理基準の徹底をお願いします！

- 海外渡航自粛
- 衛生管理区域への病原体の持ち込み防止と消毒
 - ・関係者以外の農場への立入禁止
 - ・農場に出入りする際には車両消毒、消石灰帯の実施
 - ・飼料に生肉を含む又は含む可能性がある場合は、加熱処理(70℃・30分以上又は80℃3分以上)を徹底
- 早期発見と早期届出
 - ・早期摘発のための監視強化
- 野生動物対策
 - ・フェンス、ネットの設置
 - ・豚舎周囲の清掃、整理・整頓

※ 平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL : 0577-33-1111 (内線403・405) F A X : 0577-32-9019